

羽田空港で初開催！アロハマーケット東京オープニングセミナー 『羽田空港とハワイから考える地域の魅力発信と活性化』



アロハマーケット東京
オープニングセミナー

観光振興・地域ブランディングの今がわかる

羽田空港とハワイから考える 地域の魅力発信と活性化

2025.02.28 Fri.

13:30-15:30

羽田空港開催

入場無料

株式会社羽田未来総合研究所と Mana Up は、2 月 26 日（水）～3 月 25 日（火）にかけ羽田空港第 1 ターミナルで開催される「アロハマーケット東京」の関連事業として、オープニングセミナー『羽田空港とハワイから考える地域の魅力発信と活性化』を開催いたします。

■こんな方におすすめ：

- ・ 地方自治体関係者：観光振興・地域ブランディングの最新事例を学びたい方
- ・ 空港・航空業界関係者：空港の役割を活かした地域経済活性化のヒントを得たい方
- ・ 観光業界の皆様：国際的なツーリズム戦略や新市場開拓に関心のある方
- ・ ハワイ関連企業：日本市場との連携や地域ブランド戦略を強化したい方
- ・ 企業経営者・マーケター：地方創生やインバウンド戦略の実践的な知見を得たい方

■開催概要：

- ・ 日時：2025 年 2 月 28 日（金）13:30～15:30（開場 13:00）
- ・ 会場：羽田空港第 1 ターミナル 6 階 ギャラクシーホール
- ・ 共催：株式会社羽田未来総合研究所 / Mana Up
- ・ 定員：70 名

■お申し込み方法：

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScbl5Q8ZvWTBiOMd0x9hWxsCctKZXkkg206BfverBKtQx60bg/viewform>



■羽田未来総合研究所について：

羽田空港旅客ターミナルの建設、管理・運営を担う日本空港ビルディング株式会社のグループ会社です。羽田空港を軸に、人や地方をつなぎ、新たなビジネスやブランディング等の価値を創出する「地方創生」・「観光開発」事業や、「アート&カルチャー」事業、「コンサルティング」事業、「情報戦略」事業などに挑戦し、新たなビジネス・価値、未来を創造しています。

■Mana up について：

マナアップは、ハワイの人々の経済的機会と雇用を拡大することを使命とし、ハワイを拠点とする製品が世界市場に成長するためのアクセラレーターおよびベンチャーファンドです。これまでに 85 社の事業拡大の機会を提供し、ビジネス課題の解決を支援しています。

■プログラム（予定）： ※逐次通訳を行います。

1. ご挨拶

- ・株式会社羽田未来総合研究所 代表取締役社長執行役員 大西 洋
- ・Mana Up Co-founder Brittany Heyd 氏

2. セミナー

基調講演①「起業家支援から始まるハワイの地域活性化への取り組み」

- ・講演者：Mana Up Co-founder Brittany Heyd 氏

基調講演②「羽田空港が目指す地方創生について」

- ・講演者：株式会社羽田未来総合研究所 代表取締役社長執行役員 大西 洋

3. パネルディスカッション

- ・テーマ：「ツーリズムとリージョナルリバイタリゼーション」
- ・パネリスト：Mana Up Co-founder： Brittany Heyd 氏
Kō Hana Rum Distillery Co-founder： Jason Brand 氏
前観光庁長官（日本空港ビルデング株式会社 顧問）： 高橋 一郎 氏
株式会社羽田未来総合研究所 代表取締役社長執行役員： 大西 洋
※質疑応答を予定しています。



Brittany Heyd 氏
Mana Up
Co-founder



Jason Brand 氏
Kō Hana Rum
Distillery Co-founder



高橋 一郎 氏
前観光庁長官
（日本空港ビルデング(株)顧問）



大西 洋
（株）羽田未来総合研究所
代表取締役社長 執行役員

4. ネットワーキング交流会

- ・参加者同士の交流の場をご用意し、軽食やドリンクをご提供いたします。
- ・登壇者やパネリストと直接対話できる機会も設けております。

〈登壇者略歴〉

ブリタニー・ヘイド（Brittany Heyd）

Mana Up Co-founder

前職ではワシントン DC を拠点とするベンチャー・キャピタル「1776」の共同創設者兼マネージングディレクターとして、1,250 万ドルのファンド設立やグローバル展開を牽引。ホワイトハウス経済諮問委員会や法律事務所 Latham & Watkins などでも要職を歴任。

Hawaii Business Magazine の「20 for the Next 20」（2020 年）や Pacific Business News の「Women Who Mean Business Awards」（2021 年）に選出。現在、ハワイ大学 Calvin Shindo Student Venture Fund や Hawaii Pacific Export Council の理事も務める。

ジョージタウン大学で法務博士号（J.D.）・公共政策修士号（M.P.P.）、サンディエゴ大学で文学士号（B.A.）を取得。

ジェイソン・ブランド（Jason Brand）

Kō Hana Rum Distillers / Nalo Farms Co-founder

米メリルリンチ環太平洋地域のプレジデントとして日本を含むアジアの投資銀行とプライベートバンキングを統括した経験を持つビジネスマン。ハワイ移住後 2011 年にコハナラムをビジネスパートナーとともに創業。ハワイ原生のサトウキビ栽培を復活させ、オアフ島のクニアでアグリコールラムを蒸留し、製造販売している。コロナ禍にはラム生成時の副産物であるエタノールを使って FDA 認可のサニタイザーを製品化。いち早く無償で配布し地域貢献に努めた。現在ではクニア地区で大規模な農業開発にも着手し、地域発展に貢献している。コーネル大学卒。